

令和4年4月4日

令和4年度学校経営計画

練馬区立大泉西中学校

校長 鈴木 裕行

1 法および諸計画等

教育基本法における教育の目的と目標（第1、2、5条）、学校教育法における義務教育の目標（第21条）、練馬区教育・子育て大綱、練馬区教育振興基本計画、第2次みどりの風吹くまちビジョン 改訂アクションプランを踏まえ、学校の教育目標の達成を目指した学校づくりを行う。

(1) 練馬区教育・子育て大綱及び練馬区教育振興基本計画

目標「夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成」

- ・ 取組の視点1 教育の質の向上
 - 重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実
 - 重点施策2 教員の資質・能力の向上
 - 重点施策3 学校の教育環境の整備
- ・ 取組の視点2 家庭や地域と連携した教育の推進
 - 重点施策1 家庭教育への支援
 - 重点施策2 学校運営や教育活動における家庭や地域との協働
- ・ 取組の視点3 支援が必要な子どもたちへの取組の充実
 - 重点施策1 いじめ・不登校などへの対応
 - 重点施策2 様々な家庭環境で育つ子どもたちへの支援
 - 重点施策3 障害のある子どもたちなどへの支援

(2) 第2次みどりの風吹くまちビジョン 改訂アクションプラン

施策の柱1「子どもたちの笑顔輝くまち」

- ・ 施策の方向性より 児童生徒一人ひとりに応じた、きめ細かい指導や支援を行う。
- ・ 戦略計画4より 夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成

(3) 学校の教育目標

日本国憲法および教育基本法の精神に基づき、生徒に学習指導要領が示す「生きる力」を育むことを目指し、以下の目標を定める。

- 豊かな心を持ち 思いやりのある人
- 自ら学び 正しく判断し行動する人
- 健康でたくましく 生きる人
- 共に社会をつくる人

(4) 学校の教育目標を達成するための基本方針（令和4年度教育課程届より）

- ア 人権教育および豊かな心を育成する教育の推進
- イ 主体的で対話的な深い学びの充実を通じた確かな学力の定着・向上
- ウ 生徒の安全、安心を第一とした学校運営と体力向上および健康の保持増進
- エ 家庭および地域社会に開かれた学校づくりと今日的な教育課題に向けた取組の推進

2 目指す学校像

- (1) 生徒の安全、安心を第一とし、生徒にかかわる人の全てが自己実現を図れる学校
- (2) 自己肯定感と学ぶ意欲を高め、学んだことを生かす力を育む学校
- (3) 家庭や地域、小学校との連携を推進し、地域における学校の役割を果たす学校

3 学校経営上の課題

- (1) 新しい学校施設を活用した教育活動の工夫とともに、今後の教育活動の在り方の基礎の整備
- (2) 新型コロナウイルス感染症への対応に伴う生徒への負の影響を払拭する教育活動の工夫と配慮
- (3) 十分な睡眠を基本とする基本的生活習慣を重視した、情緒の安定に向けて自らの生活を自己管理する力を高める教育活動の充実
- (4) 絆と居場所づくりを踏まえた多様性を認める集団づくりと個に応じた指導や支援を基本とした、不登校の未然防止や対応、いじめ防止の取組、通常の学級における特別支援教育の充実
- (5) オンラインによる教育支援や生徒用デジタル教科書の活用を含めたタブレットパソコン等のICT機器を活用した学習指導の充実
- (6) 総合的な学習の時間の改善による探究的な学習の充実を含めた新学習指導要領の趣旨の徹底に向けて、カリキュラム・マネジメントの視点による教育活動の振り返りの仕組みの工夫
- (7) 生徒会活動を中心にした自治的能力の向上や、ボランティア活動を含めた生徒の社会参画の機会を増やす教育活動の充実
- (8) 勤務時間の上限の目安時間を踏まえ、学校における働き方改革の推進と教育課題の解決及び教育活動の充実との調和

4 中期経営目標

- (1) 学校の教育目標を達成するための基本方針（令和4年度教育課程届より）

基本方針	具体的な方策	練馬区教育振興基本計画との関連
(1) 人権教育 および豊かな心 を育成する教育 の推進	ア 人権感覚の向上および正しい知識と多面的な思考による人権教育の推進	
	・ 人権教育に関わる研修会など人権教育における知識的側面に関する教職員の理解促進を図り、特別の教科道徳や学級活動等における指導の充実を図る。	取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実
	・ 教職員の人権感覚を踏まえた言葉遣いや適切な指導とともに、掲示物や校内放送を始めとする生徒の諸活動を含めた学校内の言語環境を向上する。	取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実 重点施策2 教員の資質・能力の向上
	・ 校外学習においては、人権課題に関わる見学や体験を含めた学習活動を工夫する。	取組の視点1・重点施策2 教員の資質・能力の向上
	イ 多面的・多角的に深く考え、議論する道徳の授業の充実と道徳的価値を自分のこととして理解する体験活動を取り入れた道徳教育の充実	
・ 道徳教育推進教師を中心とした学年教員によるローテーション授業を継続、充実させる。	取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実	

基本方針	具体的な方策	練馬区教育振興基本計画との関連
	<ul style="list-style-type: none"> 学校行事や校外学習、生徒会活動等における学習活動において、道徳的価値を理解する機会をつくとともに特別の教科道徳の学習との関連した指導を工夫する。 	取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実
	ウ ボランティア活動を含めた主体的な活動を通じた健全育成と命を大切にす教育の充実	
	<ul style="list-style-type: none"> 学校いじめ防止基本方針を踏まえ、いじめ防止対策推進教員による年3回のいじめの実態把握と適切な指導を行う。 	取組の視点1・重点施策2 教員の資質・能力の向上 取組の視点3・重点施策1 いじめ・不登校などへの対応
	<ul style="list-style-type: none"> 各学期に1週間程度の「西中携帯スマホルール」定着週間を設定し、家庭と連携した取組やセーフティ教室、情報モラル講習会を通じて情報モラル教育に関する学習を繰り返し行う。 	取組の視点2・重点施策2 学校運営や教育活動における家庭や地域との協働 取組の視点3・重点施策1 いじめ・不登校などへの対応
	<ul style="list-style-type: none"> 地域行事や地域の活動等への運営側としての参加も含め、諸活動への生徒の参加を増やし、生徒会活動や部活動と連携したボランティア活動への自発的な参加の体制を構築する。 	取組の視点2・重点施策2 学校運営や教育活動における家庭や地域との協働
(2) 主体的で対話的な深い学びの充実を通じた確かな学力の定着・向上	ア 言語活動の充実を基盤とした言語能力の確実な育成とICT機器を活用した学習の充実による確かな学力の定着と向上	
	<ul style="list-style-type: none"> 教師と生徒との対話の多い授業を基本にするとともに、話すこと、書くことを重視した言語活動の充実を目指し、主体的で対話的な深い学びに向けた授業改善に努める。 	取組の視点1・重点施策2 教員の資質・能力の向上
	<ul style="list-style-type: none"> タブレットパソコンを含めたICT機器や学習支援ソフト、一部教科における生徒用デジタル教科書を活用する。 	取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実
	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育の視点も含め、視覚や聴覚に訴えるとともに生徒の言語活動を増やす。 	取組の視点3・重点施策3 障害のある子どもたちなどへの支援
	<ul style="list-style-type: none"> 読書習慣を定着させるため、朝読書や学校図書館を活用した放課後読書イベント、読書記録等の活動を学校図書館職員と連携して推進する。 	取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実
	<ul style="list-style-type: none"> 学習支援ソフトを活用した家庭学習の充実に向けた取組を進めるとともに、地域人材を活用した地域未来塾による放課後の自 	取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実 取組の視点2・重点施策2 学校運営や教育活動における家庭や地域と

基本方針	具体的な方策	練馬区教育振興基本計画との関連
	習教室を開設し、自主的に学習に取り組む生徒を増やす。	の協働
	イ 各教科等における課題改善を含む小中一貫教育の視点による学習指導の充実	
	・ 全教科において課題改善カリキュラムに基づいた授業を実施するとともに、小学校教員と連携した研究実践により授業改善を行う。	取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実 重点施策2 教員の資質・能力の向上
	・ 部活動単位での生徒を中心とした小学校スポーツ・文化教室を実施する。	取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実
	・ 中学校区別協議会を中心に、生活指導や特別支援教育等における小学校との接続や連携を推進するとともに、児童・生徒間や教員間の協働した活動を行う。	取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実
	ウ 通常の学級におけるユニバーサルデザイン化の推進と個々の生徒のニーズに応じた指導の充実による特別支援教育の推進	
	・ 本校が策定した特別支援教育や不登校対策の指針「気になる生徒の支援の充実について」や「大西中における特別支援教育のスタンダード」に基づく取組を継続、強化する。	取組の視点3・重点施策1 いじめ・不登校などへの対応 重点施策3 障害のある子どもたちなどへの支援
	・ 特別支援教室における指導と通常の学級における指導の接続と継続性を高めるため、巡回指導教員と各担当教員との連携に向けた教員研修を行う。	取組の視点3・重点施策3 障害のある子どもたちなどへの支援
	・ 東京都教育委員会指定の不登校児童・生徒支援調査研究事業を通じて、別室登校の生徒に対する支援を充実し、不登校生徒への対応を充実させる。	取組の視点3・重点施策1 いじめ・不登校などへの対応
	・ 特別支援教育の視点も含め、タブレットパソコンを含めたICT機器を活用し、視覚や聴覚に訴えけるとともに授業における生徒の言語活動を増やす。	取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実
	エ 数学的思考や科学的な思考を深めるとともに、日常生活等から問題を見出し、学習の見通しをもった資料の収集や分析を通して課題を解決する学習の充実	
	・ 指導方法工夫改善加配による数学の習熟度別少人数指導を継続する。	取組の視点1・重点施策2 教員の資質・能力の向上
	・ 自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成する総合的な学習の時間の充実を図る。	取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実

基本方針	具体的な方策	練馬区教育振興基本計画との関連
(3) 生徒の安全、安心を第一とした学校運営と体力向上および健康の保持増進	ア オリンピック・パラリンピック教育の成果を継続するとともに、新しい校舎や校庭を活用した体力向上および健康の保持増進に向けた教育の推進	
	・ オリンピック・パラリンピック教育の成果を継続するとともに、保健体育科を中心に学校施設を有効に活用し、体力向上に向けた学習を実施する。	取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実
	・ コーディネーショントレーニング地域拠点校としての経験を生かし、保健体育の授業や部活動におけるコーディネーショントレーニングを継続的に実施する。	取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実
	・ 新しい校舎や校庭を活用した体育的行事の実施を工夫し、生徒の運動の機会を増やす。	取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実 重点施策3 学校の教育環境の整備
	イ 十分な睡眠や食事を基本とした基本的生活習慣の向上による情緒の安定に向けて、自らの生活を自己管理する力を高める教育活動の工夫	
	・ 睡眠を含めた生活の記録とともに自らの予定について見直しをもつための自己管理能力を高めるため、スケジュール管理のための生徒用手帳の活用を継続する。	取組の視点3・重点施策1 いじめ・不登校などへの対応
	・ 十分な睡眠や栄養の摂取がもたらす効果と意義について、学級活動や生徒会活動、学校行事の時間を活用した学習を計画的に実施する。	取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実 取組の視点3・重点施策1 いじめ・不登校などへの対応
(4) 家庭および地域社会に開かれた学校づくりと今日的な教育課題に向けた取組の推進	ア 学校経営計画および学校評価や教育活動の振り返りを通じたカリキュラム・マネジメントによる教育活動の充実	
	・ 学校公開や学校行事を通じたアンケートや学校評価アンケートを実施し、保護者や地域関係者の学校教育に対する意見を収集し、教育活動の改善に生かす。	取組の視点2・重点施策2 学校運営や教育活動における家庭や地域との協働
	・ 学校評議員会等を中心に学校運営上の諸課題を協議する機会を通じて、将来のコミュニティスクールへの移行を視野に入れた生徒の諸活動を工夫する。	取組の視点2・重点施策2 学校運営や教育活動における家庭や地域との協働
	イ 地域の教育力を生かし、多様な人材や団体と連携した教育活動の充実	
・ 体育館等を活用し、総合型地域スポーツクラブSSC大泉と連携した夜間のスポーツクラブ「エンジョイ大西スポーツクラブ」の活用を推進し、生徒の体育的活動の機会を提供する。	取組の視点2・重点施策2 学校運営や教育活動における家庭や地域との協働	

基本方針	具体的な方策	練馬区教育振興基本計画との関連
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校教育支援コーディネーターと連携し、教科の学習や学校行事、部活動等の学校の教育活動において地域人材を活用する。 	取組の視点2・重点施策2 学校運営や教育活動における家庭や地域との協働
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合的な学習の時間における持続可能な開発目標(SDGs)をテーマにした学習や職場体験等のキャリア教育において、地域関係者と連携した学習活動を充実させる。 	取組の視点2・重点施策2 学校運営や教育活動における家庭や地域との協働
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習支援ソフトを活用した家庭学習の充実に向けた取組を進めるとともに、地域人材を活用した地域未来塾による放課後の自習教室を開設し、自主的に学習に取り組む生徒を増やす。 	取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実 取組の視点2・重点施策2 学校運営や教育活動における家庭や地域との協働
	ウ 防災・安全教育や食育、外国語教育の充実と部活動の在り方の検討、働き方改革の推進	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 青少年育成大泉西地区委員会と連携した青少年救命救急講習会や避難拠点運営連絡会と連携した防災学習を実施するなど、生徒の地域の防災・安全に貢献する意識を高める。 	取組の視点2・重点施策2 学校運営や教育活動における家庭や地域との協働
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食育の一環として、JAあおば西大泉地区と連携を図った地域の食材を使った給食や各国の料理を紹介する給食を提供する。 	取組の視点2・重点施策2 学校運営や教育活動における家庭や地域との協働
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学力向上支援講師やALTを活用した授業を実施するとともに、学校内の諸活動を英語で行うEnglish Weekを毎学期に1週間実施する。 	取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本校の働き方改革推進計画や部活動の活動指針に基づいた教育効果が高く効率的な教育活動を工夫する。 	取組の視点1・重点施策2 教員の資質・能力の向上
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校経営支援部を中心に、副校長および教員の役割分担を調整し、生徒に向き合う時間を増やすために効果的、効率的な教育活動を推進する。 	取組の視点1・重点施策2 教員の資質・能力の向上

(2) 学校経営上の課題

基本方針	具体的な方策	練馬区教育振興基本計画との関連
<p>(1) 新しい学校施設を活用した教育活動の工夫とともに、今後の教育活動の在り方の基礎の整備</p>	<p>ア 学級や学年、学校全体を通じて、多様性を認め、居場所と絆づくりのできる集団づくりや、生徒と教師の関係づくりに努める。</p>	<p>取組の視点1・重点施策2 教員の資質・能力の向上</p>
	<p>イ 運動会や合唱コンクール等の学校行事の在り方について、新たな学校施設を有効活用した計画を作成して実施する。</p>	<p>取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実</p>
	<p>ウ 「練馬区立大泉西中学校『運動部活動の活動指針』」の見直しも含め、近い将来における新たな部活動の在り方を検討するため、地域や保護者、の検討組織を設置する。</p>	<p>取組の視点2・重点施策2 学校運営や教育活動における家庭や地域との協働</p>
	<p>エ 地域人材等を活用した放課後自習教室(地域未来塾)を定期的に開催し、自主的に学習に参加する生徒の意欲を高める指導を行う。</p>	<p>取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実 取組の視点2・重点施策2 学校運営や教育活動における家庭や地域との協働</p>
<p>(2) 新型コロナウイルス感染症への対応に伴う生徒への負の影響を払拭する教育活動の工夫と配慮</p>	<p>ア 国や都、区の感染予防のガイドラインを踏まえて感染予防に努めるとともに、学校行事や学年行事等の新たな在り方を工夫する。</p>	<p>取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実</p>
	<p>イ 感染予防に努める中で、生徒の自主性を尊重し達成感をもたせる教育活動を行い、生徒の絆と居場所づくりを支援する。</p>	<p>取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実</p>
	<p>ウ 読書活動の充実も含め、生徒が主体的な学習に臨み、学習に対する意欲を高める指導を行い、授業以外の場や家庭学習等の自主的な学習を支援する。</p>	<p>取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実</p>
	<p>エ 学校行事の内容や運営の見直しによる学校の新たな特色づくりを行う。</p>	<p>取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実 重点施策2 教員の資質・能力の向上</p>
<p>(3) 十分な睡眠を基本とする基本的生活習慣を重視した、情緒の安定に向けて自らの生活を</p>	<p>ア 生徒や保護者、教職員を含め、十分な睡眠の重要性と効果について理解を深める機会を設けるための学習や啓発のための研修等を行う。</p>	<p>取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実 取組の視点2・重点施策1 家庭教育への支援</p>
	<p>イ 自らの生活を自己管理する力や見通しをもつ力を高めるため、健康管理や予定、課題</p>	<p>取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実</p>

基本方針	具体的な方策	練馬区教育振興基本計画との関連
自己管理する力を高める教育活動の充実	や提出物等の記入を通じたスケジュール帳の活用を継続する。	取組の視点3・重点施策1 いじめ・不登校などへの対応
(4) 絆と居場所づくりを踏まえた多様性を認める集団づくりと個に応じた指導や支援を基本とした、不登校の未然防止や対応、いじめ防止の取組、通常の学級における特別支援教育の充実	ア 学級や学年、委員会、部活動等、全ての集団活動において、教育相談や特別支援教育を踏まえた集団づくりや民主的な学級経営と生徒指導を行う。	取組の視点1・重点施策2 教員の資質・能力の向上 取組の視点3・重点施策1 いじめ・不登校などへの対応
	イ タブレットパソコンの活用も含め、ほっとルーム(校内適応指導教室)等を活用した不登校生徒への支援を充実する。	取組の視点3・重点施策1 いじめ・不登校などへの対応
	ウ 全ての教職員が全ての教育活動を通じて特別支援教育を踏まえた指導や支援を行い、通常の学級における特別支援教育を充実させる。	取組の視点1・重点施策2 教員の資質・能力の向上 取組の視点3・重点施策3 障害のある子どもたちなどへの支援
	エ ユニバーサルデザインを取り入れた環境整備や指導方法の工夫・改善に努めるとともに、タブレットパソコンを活用し、個に応じた指導を工夫する。	取組の視点3・重点施策3 障害のある子どもたちなどへの支援
	オ 特別支援教室の理解を含め、人権教育の一環としての障害者および障害に対する理解を深める教育活動を実施する。	取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実 取組の視点3・重点施策3 障害のある子どもたちなどへの支援
	カ 生徒とともに教職員の人権感覚や人権課題に対する知識理解を高める教育活動や研修を計画的に実施する。	取組の視点1・重点施策2 教員の資質・能力の向上
	キ 性的マイノリティへの配慮も含めた標準服の抜本的な見直しについて、保護者も含めた検討組織を設置し、業者やPTA活動等との調整のうえ、変更に向けた検討を始める。	取組の視点2・重点施策2 学校運営や教育活動における家庭や地域との協働
(5) オンラインによる教育支援や生徒用デジタル教科書の活用を含めたタブレットパソコン等のICT機器を活用した学習指導の充実	ア 主体的で対話的な深い学びや新たな評価の考え方を生かす学習活動の在り方を工夫し、授業改善に努める。	取組の視点1・重点施策2 教員の資質・能力の向上
	イ 主体的で対話的な深い学びに向けた授業改善に努めるとともに、タブレットパソコンやICT機器を活用し、オンラインを利用した学習の在り方を追究する。	取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実 重点施策2 教員の資質・能力の向上

基本方針	具体的な方策	練馬区教育振興基本計画との関連
(6) 総合的な学習の時間の改善による探究的な学習の充実を含めた新学習指導要領の趣旨の徹底に向けて、カリキュラム・マネジメントの視点による教育活動の振り返りの仕組みの工夫	ア 主体的で対話的な深い学びや新たな評価の考え方を生かす学習活動の在り方を工夫し、授業改善に努める。(再掲)	取組の視点1・重点施策2 教員の資質・能力の向上
	イ 総合的な学習の時間における探究的な学習を充実させるため、学校行事との関係を含めた指導計画の見直しを行う。	取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実
	ウ 生徒が自ら課題を発見し、自ら解決に努力するための学習活動を重視するとともに、キャリアパスポートの活用も含めたポートフォリオを作成する体制を充実する。	取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実
	エ 避難拠点としての運営体制を補完する生徒の地域防災への理解と貢献を含めた教育活動について指導を充実させる。	取組の視点2・重点施策2 学校運営や教育活動における家庭や地域との協働
(7) 生徒会活動を中心にした自治的能力の向上や、ボランティア活動を含めた生徒の社会参画の機会を増やす教育活動の充実	ア 各委員会における専門的な活動の充実に向け、地域や学校外の人材、諸事業と連携した活動を充実させる。	取組の視点2・重点施策2 学校運営や教育活動における家庭や地域との協働
	イ 生徒が校外のボランティア活動に参加する意識を高めるとともに、生徒会活動を通じたボランティア活動の紹介と受付、記録の体制をつくる。	取組の視点2・重点施策2 学校運営や教育活動における家庭や地域との協働
	ウ 生徒が校外でボランティア活動が行えるように、ボランティア保険への加入について検討するとともに、3年間の活動実績を記録し、キャリアパスポートを含めた進路指導につなげる。	取組の視点1・重点施策1 学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実
(8) 勤務時間の上限の目安時間を踏まえ、学校における働き方改革の推進と教育課題の解決及び教育活動の充実との調和	ア 全ての教職員が日常的な5S(整理、整頓、清掃、清潔、習慣)を含めた環境整備や業務改善に努め、学校経営支援部や副校長補佐、スクールサポートスタッフ等の支援を活用し、教職員の在校時間を短縮する。	取組の視点1・重点施策2 教員の資質・能力の向上
	イ 出退勤管理システムや勤務時間の自己管理を通じて自らの勤務状況を自覚し、効率的な学校運営に関する教職員の提案を積み重ねて業務改善に努める。	取組の視点1・重点施策2 教員の資質・能力の向上
	ウ 言葉遣いや不適切な指導、行き過ぎた指導など指導を起因とする問題をなくし、落ち着いた生徒の状況を維持することで特別な対応を少なくすることによる業務削減を追求する。	取組の視点1・重点施策2 教員の資質・能力の向上

5 目指す教職員像

- (1) 教育公務員としての職責を遂行するため、絶えず研究（物事を詳しく調べたり、深く考えたりして、事実や真理などを明らかにすること）と修養（知識を高め、品性を磨き、自己の人格形成につとめること）に努める教員
 - ア 人権感覚のある言葉遣いと対応を基本にして頭ごなしの指導をせず、生徒や保護者との共感と寄り添いを基本にして職務を果たす。
 - イ 生徒を指導する場面における自らの服装や身だしなみ、言葉遣いへの配慮を行い、生徒を学習に向かわせる人的環境としての自分の在り方を究める。
- (2) 生徒の特性を理解するとともに心に寄り添う指導を行い、生徒の特性を伸ばす教員
 - ア 義務教育9年間を通した生徒の心理と発達に関する深い生徒理解に努める。
 - イ 常に安定した情緒と笑顔で対応し、生徒の良さを認めるとともに生徒と共に活動する。
- (3) 分かる授業と意欲をもたせる指導で生徒を引き付ける教員
 - ア 教科の魅力伝えて生徒の興味・関心を高めるとともに、多様な学習活動を工夫して授業改善に努める。
 - イ 指導計画の見通しをもち、常に必要な調整を踏まえた計画に基づく授業を行う。
- (4) 組織を意識して職務を果たす教職員
 - ア 効率的な予算執行と学校運営への参画意識を基に、組織として一貫性のある指導と時間意識を伴う職務の遂行に努める。
 - イ 迅速な報告や連絡、相談と適切な記録をもとに、常に情報と対応を共有し、教職員間の連携に努めて職務を遂行する。

6 服務と人材育成

- (1) 生徒や保護者、地域関係者、同僚、業者等、相手を問わず、常に人権感覚を踏まえた言葉遣いと接遇マナーを心がける。
- (2) 教育公務員としての厳正な服務規律を自覚し、教育活動における体罰や不適切な指導を許さない環境をつくる。
- (3) 環境の整備や整理整頓、接遇マナーの向上に努めるとともに、予算の適正かつ効率的な執行と部活動も含めた私費会計の管理、執行および報告を適正に行う。
- (4) 文書決裁など事案決定の手続きや諸会議の運営を通じて、副校長、主幹教諭、主幹養護教諭、主任教諭、事務主任等の職に応じた校内OJTを行い、人材育成と各担当における職務の進行管理をそれぞれの職の立場で行う。
- (5) 教職員においても十分な休養と睡眠を通じた健康の維持・増進とともに、家族やプライベートを大切に職務遂行の在り方を追求する。